

NR-0066 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
本キットは以下の車種に対応します。
・国鉄62系クハ66形
本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。(テラツキ対策を施しています。)

！ ご注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】
・ライトユニット : 1個/セット





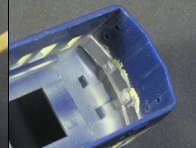
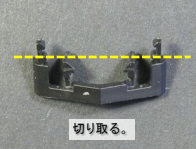

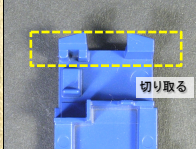







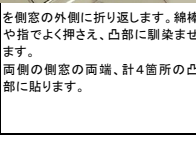
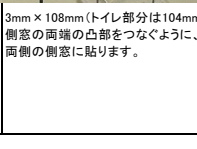
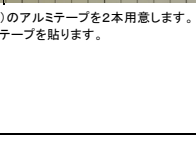
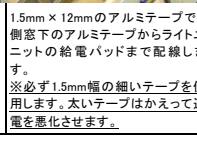
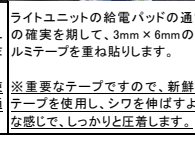
【その他】
・説明書(本紙) : 1枚
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

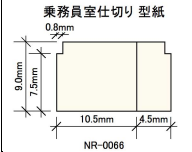
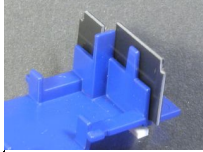
- ・カッティングマット
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・プラスチックライバー
- ・両面テープ
- ・木工ボンド
- ・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)
- ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
- ・楊枝、綿棒など
- ・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)
- ・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)
- ・ゴム系接着剤
- ・プラモデル用接着剤
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・ボンチ(プッシュピンなどでも可)
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料(黒または銀)

●取り付け手順

1. 分解する				
1-1 床板を外す	1-2 信号煙管を保護する	1-3 塗装面を保護する	1-4 ライトレンズを外す	※前面窓は外さない
				
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	作業中に、信号煙管を傷つけてしまう可能性がありますので、マスキングテープなどで養生しておくことをお勧めします。	この車種は屋根を外す必要はありません。付けたままの屋根板や、張上げ屋根部分を傷つけないように、柔らかい布の上などで作業しましょう。	ライトレンズは、車内側の隙間に楊枝などを挟んでテコの要領で外します。ライトレンズは使用しないので保管します。	前面窓は外しません。固定が緩い場合は、ゴム系接着剤や木工ボンドで補強します。
2. 車体を加工する		3. 床板を加工する		4. ライトユニットの取付
				
スクートの両サイドのツメをカットします。固定は、胴受け部のツメで行ないますが、ゴム系接着剤を併用します。	床板前端の両サイドを切り欠きます。枕木方向はダミーカブラーの取付け穴まで、線路方向はTNカブラーの台座の手前まで切り欠きます。	シートの運転台機器より前の部分を切り取ります。	ライトユニットをはめます。必要に応じて、両面テープで固定します。この段階で点灯テストをします。ライトの周囲からの光漏れが気になる場合は、ボディの内側及びレンズ穴の中を銀又は黒の塗料で遮光します。	5mm×7mmのアルミテープを4本用意します。側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリップに当たるようにします。はみ出したテープ
5. 配線する				
5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る				
				
(5-1つづき)	5-2 側窓下にアルミテープを貼る	5-3 ライトユニットまで配線する		
				
を側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。両側の側窓の両端、計4箇所凸部に貼ります。	3mm×108mm(トイレ部分は104mm)のアルミテープを2本用意します。側窓の両端の凸部をつなぐように、テープを貼ります。両側の側窓に貼ります。	1.5mm×12mmのアルミテープで、側窓下のアルミテープからライトユニットの給電パッドまで配線します。※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。		
		ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3mm×6mmのアルミテープを重ね貼ります。※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。		

5-4 側窓下の重ね貼り
 <p>側窓下の通電の確実を期して、3mm×20mmのアルミテープを重ね貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。</p>

●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 仕切りを取付ける
<p>乗務員室仕切り型紙</p>  <p>0.5mmのプラ板でパーツを作ります。 (遮光に適した黒いプラ板を分売しています)</p>	 <p>シートの乗務員室仕切りに、両面テープで遮光板を貼ります。</p>

